



# 笹岡優 四国を駆ける



発行：日本共産党国会議員団四国ブロック事務所 高知市上町2丁目4-19 電話 088-826-3560 FAX 088-823-7076



衆院解散をうけて街頭から訴える（21日、高知市）

## いよいよ解散総選挙です。「自民・公明 政権ノ―」「政治を変えたい」の思いに こたええるために頑張ります。

解散・総選挙へ緊迫した情勢。暑さ対策を万全にして、街頭から訴えてきました。高知市のマルナカ前には炎天下40人以上の聴衆。田町から三越までのアーケードを歩いてハンドマイクで宣伝。ちよつと恥かしかつたのですが、とまづては演説し、通行人と「握手」作戦、飛び入り参加者もあり総勢20人の宣伝隊に。徳島駅前では通勤、通学者に「おはようございます」のあいさつ活動のあと街頭演

説。高知市、新居浜市、丸亀、三木町などでも精力的に訴えました。山下よしき参院議員を迎えての演説会。高知市には700人、善通寺市では450人の参加で大成功。山下参院議員のわかりやすく、迫力ある訴えで元気の足る雰囲気。高知市潮江地域での演説会、徳島市、高知市で党と後援会の決起集会、青年、女性との交流集会など多彩な「じごい」にも参加。

徳島県で、漁協や農協を訪問。率直な意見交換に。漁協では、「水田での水の浄化や地下浸透が海を守る、山が元気にならないと漁獲が戻らない」と。

高知市の自由民権記念館での戦争と平和を考える「資料展や前進座の三浦綾子原作「銃口」を鑑賞。久々にライブの力強さを肌で実感。

香川県と徳島県で医療・介護従事者や利用者との懇談。介護施設では「介護報酬の引き上げがなかつたら行き詰まってしまう」「介護保険制度になつて事務手続きが大変」と悲鳴の音が。この改善は急務だ。高知市の母子家庭の女性から「母子加算廃止に怒っている。しっかり応援します」と激励が。

懇談した経済団体で、「初めて共産党から会いにきた。議席は必要ですね、比例は応援します」との激励も、これまでになかった変化。

定数6議席の四国比例。現在、自民3、民主2、公明1で日本共産党の議席がありません。自公の議席を減らして日本共産党の議席を取り戻すことが麻生自公政治への決定的な審判になることを大いに訴えています。いざ出陣！



商店街を歩いて宣伝（12日、高松市）



朝立ち宣伝のあとマイクを握る（17日、JR徳島駅）